



あまみ 市議会だより

No.54
2019.09



令和元年8月3日 奄美まつり舟こぎ競争



令和元年8月4日 奄美まつりパレード



第2回定例会

令和元年6月18日～7月5日

発行／奄美市議会

編集／奄美市議会だより編集委員会

〒894-8555

鹿児島県奄美市名瀬幸町25番8号

TEL：(0997) 52-1111

FAX：(0997) 52-2815

Eメール：gikai@city.amami.lg.jp

第2回定例会一般質問・・・・・・・・・・2P～7P

第2回定例会常任委員会の審査概要・・・・・・・・・・8P

常任委員会の所管事務調査報告・・・・・・・・・・9P

第2回定例会の議案・・・・・・・・・・10P～11P

平成30年度政務活動費報告・・・・・・・・・・12P

第13回議会報告会・・・・・・・・・・13P～15P

奄美群島市町村議会議員大会・・・・・・・・・・15P

お知らせ／あとがき・・・・・・・・・・16P

市政を問う



6月19日・20日・21日・24日の4日間で16名の議員が市政全般にわたる施策の状況や方針などについて、市当局に問い質しました。要約をご紹介します。

左記の二次元バーコードを、スマートフォン等のバーコードリーダーで読み取るか、奄美市議会ホームページで一般質問の録画中継がご覧いただけます。

議会録画配信



※質問順に掲載

議会録画配信はこちら

1 日目



- 1 戸内 恭次
- 2 崎田 信正
- 3 川口 幸義
- 4 西 公郎

2 日目



- 1 大迫 勝史
- 2 橋口 耕太郎
- 3 関 誠之照
- 4 三島 照

3 日目



- 1 奥 輝人
- 2 竹山 耕平
- 3 津畑 誠一
- 4 元野 景一

4 日目



- 1 渡 雅之
- 2 安田 壮平
- 3 多田 義一
- 4 伊東 隆吉

マリントウン埋立地 分譲方法について



戸内 恭次
(奄美無所属クラブ)

問 マリントウン埋立地分譲方法について

答 分譲希望者への募集については、応募要領に関する事業者説明会を予定しているが、奄美市ホームページや新聞等で開催日程等を周知するとともに、過去の需要調査で希望のあった事業者への個別案内等を行った上で開催し、その後のスケジュール等も含め説明する予定。

問 週刊文春が「ノネコ問題」について取り上げた件について

答 「ノネコ管理計画」は世界自然遺産登録を目的としたのではなく、奄美大島の固有種や希少種、及び生態系保全のために森林内からノネコを排除することが目的であり、殺処分することが目的ではない。事実と異なる内容や誤解を招く表現が掲載されている。

学童保育の規制緩和への 対応について



崎田 信正
(日本共産党)

問 陸上自衛隊駐屯地の存在と日米地位協定との関わりについて

答 全国知事会による日米地位協定の見直しの提言、全国各自治体議会における改定等の意見書可決などの動向は承知している。陸上自衛隊奄美駐屯地と日米地位協定との関わりでは現段階で答弁できる情報はない。

問 学童保育の規制緩和への奄美市の対応は

答 概ね40人に対して2人以上の職員配置の義務付けを1人でも可能とするもの、この基準を十分参酌した上で、自治体の責任と判断により議会の議論を経て条例改正の手続きをする内容になっている。人材確保の課題もあるが、放課後児童クラブの関係者の意見も聴きながら対応したい。

問 幼児教育・保育「無償化」による課題はなにか

答 無償化にむけた準備状況は、詳しい制度設計が現時点で不明確な中での準備となっているが、施設及び未就学児を持つ保護者に制度内容の周知を図り、10月からの実施に向け取り組みたい。

4月1日現在の待機児童26名のうち、13名が3歳から5歳の子ともとなっている。待機児童でも認可外施設などを利用すれば、幼児教育無償化の恩恵を受けられるが、希望する施設利用が望ましく待機児童の解消が課題となる。



奄美市有墓地整備事業について



川口 幸義
(自由民主党)

問 墓地検討委員会立ち上げについて

答 墓地検討委員会については、共同納骨堂の必要性や、返還された空き墓地の活用方法、旧墓地の活用方法、年間管理料の徴収等について広く民間有識者のご意見を賜りながら永田墓地整備の方向性を検討いただくため設置するもの。構成民間有識者は、宗教界・葬祭業・民生委員・自治会代表・市議会・保健所など民間有識者等の方々を想定している。委員会の設置時期については、墓地台帳の整備率が80%に達する時期を目処に進めてきており、本年11月から12月にかけて80%に達する見込みである。今後のスケジュールは、職員で構成する庁内の検討委員会を早急に立ち上げ、墓地検討委員会での協議事項の整理を行いたいと考えている。その中で墓地

検討委員会の設置時期については、墓地台帳の整備の推移を見ながら検討したいと考えている。

【その他の質問】

○新奄振交付金について
・交付金の執行率について
・成長戦略の推進について
・農林水産輸送費用支援について

○観光キャンペーンについて



昨年襲来した台風24号の影響についての見解は



西 公郎
(自民新風会)

問 会計年度任用職員制度での特別非常勤職員、嘱託員、駐在員に対する見解は

答 大きな制度改正なので、国から示された事務処理マニュアルに基づき遺漏のないように進めたい。

問 昨年襲来した台風24号の影響についての見解は

答 タンカンにおいては、強風による落果や枝の折損、倒伏といった直接的被害、潮風害や病気などの被害が発生し生産量が減少。スモモについては、落葉したうえ花が狂い咲きし、樹木が十分休眠できず衰弱したことが減少を招いたものと考えている。



問 小湊地区における農業基盤整備事業についての見解は

答 農業用水管の老朽化が著しく耐用年数が近づいていることから農業用水管の更新や基盤整備の事業導入に向けて現在、地権者等の調査を行っているところである。

問 シラヒゲウニ二種苗生産について

答 今年度は、シラヒゲウニ二種苗3万個が生産され、群島内の各漁業集落に配分される予定。今回放流した地区からの情報提供を受けながら効果的な放流方法を模索して行きたいと考えている。

【その他の質問】

○国体相撲競技プレ大会への進捗状況
○奄美市民の歌制定へのプロセスについて
○陸上自衛隊駐屯地案内標識作成について

児童生徒の安心・安全と教育環境について



大迫 勝史
(公明党)

問 児童の登下校の見守りについてと最近の不審者関連の情報を示せ

答 PTA、スクールガードリーダーや青パト隊、民生委員や地域の方々が警察と連携する態勢が構築されている。

昨年度は23件の不審者情報があり、内訳は、声掛け13件、付きまとい5件、写真撮られる4件、その他1件、今年度は5月現在、声掛け事案が2件発生している。

問 クーラー設置の進捗状況は計画通りに進んでいるか

答 市内28校の普通教室398基分のクーラー設置は年度末中を予定しているが全国規模の事業実施となるため製品の納入時期の遅れも予想されるが業者や学校の協力を得ながら年度内完了に向けて努力している。又、旧庁舎解体工事での騒音の影響が心配され

る名瀬小学校23号棟校舎、名瀬幼稚園は5月末に設置が完了している。

問 朝仁町の大型スーパー付近の丁字路交差点の危険度についての認識と安全対策が取れないか伺う。

答 交通量も多いことから危険性は十分、認識している。通学路安全点検で小宿小学校や参加者から「手押し信号機」の要望が出されている。警察はトンネルから距離が短いため設置は難しいとの回答があった。市としては通学路の安全確保のため引き続き関係機関との連携を図って参りたい。



不登校児童・生徒について



橋口 耕太郎
(公明党)

問 直近で把握している不登校児童・生徒数とその要因は

答 本年5月末で不登校児童は2名、生徒が11名。要因として最も多いのが家庭に係る状況。保護者の教育方針や家庭での基本的な生活習慣などそれぞれの家庭によって状況や要因が異なる。

問 不登校児童・生徒に関する基本的な方針は

答 児童・生徒一人一人の個性を生かし社会的自立に向けて支援を行う必要がある。教室に入ることに不安を抱えている児童・生徒は、各学校において、養護教諭やスクールソーシャルワーカー、特別支援教育支援員と連携を図り居場所を確保している。登校に不安を抱えている児童生徒は、適応指導教室「ふれあい教室」での体験活動を実施している。



問 読書の取組状況は

答 半数以上の小中学校で多くの方の協力をいただきながら読み聞かせを行っている。読書週間に合わせて読書まつりなども実施している。読書調査では、小学6年生が1ヶ月あたりの20.5冊、中学3年生は7.1冊と目標値をいずれも上回っている。

【その他の質問】

○今後の児童・生徒数の推移
○1集落1ブランド冊子(シマシマン)を生かした観光施策は
○新庁舎の使い勝手は
○ハウスメント研修について

奄美振興特別措置法の改正項目とその活用、新たな取り組み



関 誠之
(社会民主党)

問 新奄美振興特別措置法の改正項目とその活用、新たな取り組みについて

答 農林水産物の原材料移出費用の支援、加工品の島外移出に関するコスト支援の充実・拡充、群島住民に扶養されている本土に在住する学生への運賃軽減の拡充、官民が連携した取り組みに「特定重点配分対象事業」として、国費率を十分の五から十分の六に嵩上げ、地方負担分も特別交付税措置する。

航空・航空路の子供料金の更なる軽減拡充について要望し、今後の研究課題との答弁を得た。



問 中学校生徒の死亡時案に対する教委の取組みについて

答 御遺族への謝罪は、現在のところ叶っていないが、状況を把握しながら進めていく。この間起こった「教師による暴力事件」については、極めて残念であり、児童生徒の心に届く指導を徹底するよう厳しく指導した。職員研修資料を急遽作成し、全学校で職員研修をするよう通知した。

生徒指導態勢における情報共有と組織的対応については、具体的に機能させるように指導した。

教育長の責任の在り方は、再発防止に向けた取り組みを具体的に進めていくことと考えている。

【その他の質問】

○笠利学校給食センターの業務委託

会計年度任用職員制度について



三島 照
(日本共産党)

問 基本的な考え方と進捗状況について

答 地方公務員法の改正に伴い臨時職員等が会計年度任用職員へと移行する。①特別職の任用及び臨時の任用の厳格化、②一般職の非常勤職員の任用等に関する制度の明確化、③会計年度任用職員に対する期末手当給付が可能となる。具体的にはその給与は職務と責任に應じるものでなければならぬ。また、他の自治体職員や民間事業の従事者の給与と地域の実情を考慮して定めることとしている。

問 防衛省からの自衛隊員募集について何人分を提供したのか

答 まず平成9年4月から平成10年4月までの間に生まれた、男女とも今年度中に22歳になる者208人分次に平成13年4月から平成14年4月までの間に生まれた者、男女とも

今年度中に18歳になる者が424人分、合計632名分の情報提供をした。内容については、氏名・出生の年月日・男女の別・住所となっている。

問 奄美市個人情報保護条例の目的をどのように解釈しているのか

答 今回の情報提供についても本条例に基づき細心の注意を払いながら提供したところである。

問 九州防衛局との協議について

答 10月から11月を目処に実施できるように検討している。



生産牛・養豚の振興策について



奥 輝人
(自由民主党)

問 肉用牛生産基盤維持支援事業の予算について

答 肉用繁殖雌牛の導入にかかる経営の増加に伴い規模拡大を図る目的で、市有牛7万円、自家保留牛35万円を年度末に予算の範囲内で補助金を交付する。

問 育種価の必要性について

答 育種価とは、外見や血統以外に牛の能力を推定する方法で、その牛が持っている遺伝的な産肉能力の度を数字で示したもので、それぞれの個体が持つ遺伝的能力の把握が不可欠であり、種雄牛や繁殖牛の産肉能力を科学的に評価できる為には育種価は必要である。

問 養豚農家の育成について

答 養豚経営については、農家が独自の給与体系、育成肥育、出荷体系をしている事から、営農指導経営指導を行っていない。今後は、関係機関の協力を得ながら、巡回指導の継続や農家の育成支援を図っていく。

問 一貫経営への支援について

答 本年度より豚増頭支援対策事業を実施。繁殖めす豚2万円、繁殖用おす豚15万円を交付する。また、施設整備や機械の導入において、対応可能な畜産クラスター事業が活用できる様に、協議会の立ち上げを検討している。

問 奄美島豚へのブランド化について

答 今後検討していく。



「子牛がミルクの哺乳中」

通学路の合同点検・結果と公表について



竹山 耕平
(自民新風会)

問 子供たちの安全で安心な通学路の確保に向けて

答 年に一度市内全域定期の安全点検を実施している。外側線の引き直しやロードミラーの設置、除草、路側帯のポール等について改善が図られた。点検結果の公表についても今後ホームページやSNS等を含め分かりやすく改善したい。

問 奄美警備隊（陸上自衛隊）が開設され、各地域や学校等でも新たな賑わいが見られるが、本市としての実感について

答 地区においては、隊員またはそのご家族との交流に積極的に取り組んでいる。内容は、地域行事やレクリエーション、草刈り作業、懇親会等に多くの隊員やご家族の皆様が参加されている地域を通しての活動・交流が図られ活性化に繋がっている。

問 次期子ども子育て支援事業計画の策定に向けて事業所関係者及びお子さんを預ける保護者の実態及びニーズ調査を取り入れるべきでは

答 来年度始まる第2期計画の策定に向けては、市内の子育て世帯からニーズ調査を行い実態把握に努めている。提案の事業所関係者や保護者からのニーズ調査を行っていくきたい。

【その他の質問】

- 改正奄振法
- マリンタウン事業

まざびくりにして



津畑 誠
(奄美無所属クラブ)

問 末広港土地区画整理事業の進捗状況について

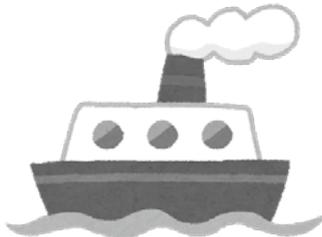
答 平成30年度末現在で、事業費ベースで85.0%、移転補償ベースで95.6%である。令和3年度の事業完了を目指し、事業スケジュールの精査を行っている。

問 名瀬港マリンタウン整備事業について

益施設用地を配置している。
問 名瀬新港旅客ターミナルについて

答 旅客ターミナルの建て替えのための設計検討連絡会を開催し、航路事業者、荷役関係者、観光関係者、テナント関係者等の関係団体から埠頭再編に関する要望書が提出された。現在、県において検討中であるが、再度、設計検討連絡会を開催した上で、今年度内の建築着工を目指している。

答 区画道路、上下水道、ガス、整地等の工事を行い、年内完成を見込んでいる。分譲公募スケジュールについては、土地処分検討委員会において応募要領等を審議しており、決定後に事業者説明会を開催し、公募を開始する。また、土地利用計画は中心市街地を補完し、隣接地域との調和を図ること等を基本に配置計画され、具体的には、観光関連施設用地、娯楽・サービス施設用地、流通関連施設用地、交通関連施設用地、住宅用地、公共公



市民と連携した重要確認事項



元野 景一
(自由民主党)

問 平成31年度の奄美市予算の中で自主財源20.2%を考へるとき、自主財源のあり方を市は今後どのような姿を想定しておられるのかを伺う。

答 昭和55年度と比較して平成29年度の自主財源比率が減少している。扶助費が大幅に伸び、歳入全体額に占める自主財源の割合が減ったのは事実である。今後の自主財源のあり方については、自主財源の約半数を確保するに努める事が重要であると考えている。

問 ふるさと納税について総務省からそのあり方について通達があったと聞くと、奄美市は今後どのような進め方もいるのか伺う。

答 ふるさと納税制度に一定のルールができたことにより、特産品をどのようにするのか、自治体の創意工夫が求められている。

問 奄美市の職員研修と研修成果の職場還元について伺う。

答 研修受講者が講師となつて研修での取り組み内容や研修成果の報告を行ったり、課内関係部署の職員に呼びかけ、研修内容の勉強会を行う。又、研修内容の共有化に取り組み、研修成果の還元を行う事だと考えている。

【その他の質問】
○市民と連携した中心市街地の活性化について



サポートカー購入助成制度



渡 雅之
(奄美無所属クラブ)

問 サポートカー購入時の助成制度の創設について

答 高齢ドライバーによる交通事故が社会問題化しており、購入費補助制度を創設した自治体も出始めている。また、奄美警察署からも制度創設の提案がされた。本市も先進自治体の例も研究していきたい。

問 県道名瀬竜郷線の整備については、以前から要望しているが、先般、全郡議員大会でもこの議案が採択されたことについて

答 有良大熊間のトンネル整備については、本市と龍郷町で一致した考えである。事業の実現化には、道路整備の事実施策や優先度、実施中の事業の進捗状況等を考慮し、今後とも龍郷町と連携して、県と協議したい。



問 水道行政について

答 以前の急速ろ過方式から膜ろ過方式に切り替えた事で、水質の安全性は向上した。上水道の給水原価は約172円で以前より4円程上昇する見込みであるが、直ちに料金値上げにつながるものではない。一方、専門技術職の不足対応のため、精通した技術者の派遣を受け入れ、職員との連携を図っている。

【その他の質問】
○名瀬クリーンセンターの運営・今後の計画等について

停電時におけるあまみエフエムへの支援を！



安田 壮平
(自民新風会)

問 加工品・原材料への輸送コスト支援の内訳は

今年度の加工品等への輸送費補助		
	金額 (万円)	
加工品分	粗糖(ざらめ)	1,877
	黒糖焼酎	70
	飲料水	86
原材料分	かぼちゃ用化成肥料	12
	たんかん用化成肥料	6
	クルマエビ用配合飼料	144
合計		2,195

問 「関係人口」「SDGs」を総合戦略・総合計画に採用してはどうか

答 いずれも地方自治体を取り巻く重要な理念・概念と認識している。全庁的な作業を進める中で検討していきたい。

問 停電時におけるあまみエフエムの運用への認識は

答 市が整備した笠利・住用計3カ所の中継局について、台風等の停電時は発電機を作動させ6時間毎に給油が行われており、その努力に感謝している。

問 市とエフエムとの災害時放送協定に鑑みて何らかの支援が必要ではないか

答 昨年の台風24号で倒壊した親局アンテナ強靱化への補助やそこへの発電設備設置を進めている。今後も支援していきたい。

問 リュウキュウアユの保護増殖の課題は

答 28年度より県補助事業で養殖技術者育成に取り組んでいる。今年度までが対象なので、今後は新たな補助事業を探りたい。

妊産婦含む緊急搬送。 環境行政について



多田 義一
(自民新風会)

問 ドクターヘリ以外の自衛隊及び民間機による島外搬送の件数は何件か

答 大島地区消防組合管内の平成30年度の島外への緊急搬送件数は、自衛隊ヘリが14件、民間航空機が4件、本年は、5月31日現在で自衛隊ヘリが2件となっている。

問 緊急搬送は、医療機関までの搬送時間が重要と考えるが、自衛隊奄美駐屯地にヘリの配備要請はできないか

答 自衛隊による離島緊急搬送はドクターヘリ等が、夜間や悪天候時の飛行困難な場合に限り、海上自衛隊鹿屋基地・陸上自衛隊那覇駐屯地所属機が、知事の要請を受け対応している。奄美までの所要時間は、1時間35分前後かかり、天候によっては、もっと時間を要する場合があります。離島緊急搬送は、

奄美市だけではなく、離島に生活する住民にとって、生命にかかわる重要な問題であるため、迅速な搬送体制の確立に向け、国・県に要望していきたい。

問 コミの分別が県内でも遅れているがその要因はなにかな

答 コミの分別は、離島ゆえの障壁もあり、今のところ種類を増やすに至っていないが、世界自然遺産に向け、コミに対する住民の意識向上は欠かせないものと考えており、コミ分別の更なる強化を図るとともに、今後、分別したコミを出しやすい環境整備を検討していきたい。



合併効果、観光船バース、 市民プール、城バイパスについて



伊東 隆吉
(自由民主党)

問 奄美市誕生13年経過の現状、将来像について

答 人口は減少傾向。市町村所得は約182万円から約215万円へ増加。雇用数は約2万人から18万人へと減少。有効求人倍率は0.28倍と最も低かったものがH30は1.03倍と上昇。総合支所方式は今後も継続し、3地区の均衡ある発展に努める。将来像は、筈利地区は集落の文化や農業景観を活かし、住用地区は自然景観をより高めて活用し、名瀬地区は郡都としての都市機能を充実とした「自然、人、文化が共につくるまよらの郷(しま)の実現を目指す。

問 観光船バースの拡張は答 拡張の必要性については地元の入入体制の経験値を積み上げ、観光関連業界との情報、課題を共有し慎重に議論、検討を行うことが重要。

問 市民プール(50m)の漏水補修について

答 これまで、経年劣化により補修を行い競技合宿を受け入れ、大きな支障もなく利用頂けるものと考えていたが、大量の漏水が発生し、現在利用不可となっている。今後、原因の究明、対応の方法を検討し、早急な復旧に努める。

問 城バイパスについて

答 法務局の地図と一致しない字図混乱地区で特定する事が出来ず、特措法適用は現時点で困難だが関係機関と連携し取組む。



	合併当初	現在
市町村民所得	182万円	215万円
雇用数	約2万人	約1.8万人
有効求人倍率	0.28倍	1.03倍

永年在職議員表彰

6月11日に東京で開催された第95回全国市議会議長会定期総会で、三島照議員が10年永年在職議員表彰、里秀和議員が15年永年在職議員表彰を受け、第2回定例会の最終本会議終了後に表彰状の伝達式を行いました。



第2回定例会 常任委員会

審査概要

6月26日 文教厚生委員会
6月27日 産業建設委員会
6月28日 総務企画委員会

上記の日程で議案について審査しました。
委員会の審査について一部ご紹介します。

総務企画委員会

奄美市本庁舎建設事業
債務負担行為限度額 ▼6億3600万円

事業工程の見直しにより、市民広場及び、立体駐車場の完成時期が令和2年になったことに伴い本年度から2カ年にわたる工事請負契約をする必要が生じたため。

問 工期が延びることで市民がかなり影響をうけることになる。出来るだけ駐車場建設工事を前倒しする方向性で進めるといった考えはないか

答 建築住宅課と協議を進めながらその方向で検討したい。

「奄美駐屯地の現状と今後の動向」
について住民説明会を求める陳情
▼不採択とすべきもの

陳情事項：二、奄美駐屯地の施設の運用状況や今後の見通しについて、住民説明会を開催することを防衛省へ求めること」

議員からの主な意見

○一般質問で当局からの答弁にもあったように、この住民説明会開催に向け、既に日程調整に入っている現状であることから、不採択とすべき

○せっかく行政が九州防衛局と協議・調整しているのだから、その事に対し議会として積極的に協力し、後押ししても良いのではないかと

産業建設委員会

奄美群島農林水産物輸送コスト支援事業
▼2194万9千円 増

奄振法改正により、奄美群島で生産された加工品の出荷に要する鹿児島港までの海上輸送経費相当額の補助及び、生産支援として、奄美群島外に出荷される農林水産物の生産に必要な資材等の購入に要する鹿児島港からの海上輸送経費相当額の補助が追加になったため。

奄美市営住宅条例の一部を改正する条例
の制定について

奄美市住用町大字西仲間99番地に建設中の1棟6戸の「市営西仲間新住宅」について、駐車場整備工事を含め9月中の完成が見込まれることにより、条例の一部を改正するもの。

問 入居に際し、選定基準として住宅に困窮している人、また所得制限があるが、子育て世代等の選定基準も考えていただきたい。

答 所得制限というのが大前提であるが、地域より意見書あるいは要望書という形で受けており、入居選考委員会の中で諮りたいと考えている。



市営西仲間新住宅 完成予想図



平面図

文教厚生委員会

社会福祉費 3億837万6千円 増

10月からの消費税増税に伴い地域における消費を喚起・下支えするために、低所得者・子育て世帯向けのプレミアム付き商品券発行事業で、全額補助対象。

問 プレミアム付き商品券について

答 一人当たりの購入額上限は2万5千円で5千円単位での販売となる。対象者は今後の転入にも対応するため1万5千名分で計上している。10月1日から来年2月末までの販売とし、使用期限はほーらしゃ券に合わせて3月16日を予定している。

奄美市家庭的保育事業等の設置及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

家庭的保育事業等の整備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、連携施設及び食事の提供に関する規定を整備するもの

問 制度の変更点について

答 市内の小規模保育事業所・家庭的保育事業所が認可を受ける際に「連携施設」が必要になるが、全国的にも半数程度しかそれを確保できていない実態があるため、平成27年度からの経過措置を5年延長するもの。また、連携施設として幼稚園・保育園・認定こども園に加えて、企業主導型保育事業所等も追加するもの等。

常任委員会の 所管事務調査

市議会には3つの常任委員会があり、それぞれの委員会に分けて市政について専門的に審議しています。各委員会では全国の先進事例を参考にするため、1年に1回、現地に赴いて調査を行っています。なお、委員の派遣については、調査の内容等を議会本会議において諮り、許可しております。5月に調査を行いましたので報告いたします。

文教厚生委員会

◎参加者

安田壮平 / 崎田信正 / 里秀和 / 平川久嘉 / 戸内恭次 / 栄ヤスエ / 松山さおり / 橋口耕太郎

◎調査日程

5/21 ~ 5/24

◎調査場所と調査事項

- 【埼玉県八潮市】
- ・八潮スタンダードを活用した授業改善について
- 【埼玉県三郷市】
- ・防災教育を中心とした実践的安全教育総合支援事業について
- ・日本一の読書のまち推進事業について
(早稲田小学校及び北部電子図書館視察)
- 【コミバス市民の会】(横浜市港北区：菊名地区)
- ・菊名おでかけバスについて
- 【NPO 法人東京シュール訪問】(東京都北区)
- ・不登校フリースクールの取り組みについて



埼玉県三郷市



埼玉県八潮市



NPO 法人東京シュール訪問



コミバス市民の会

総務企画委員会

◎参加者

関誠之 / 川口幸義 / 元野景一 / 大迫勝史 / 西公郎 / 竹山耕平 / 多田義一

◎調査日程

5/22 ~ 5/25

◎調査場所と調査事項

- 【国土交通省 国土政策局】
- ・改正奄美群島振興開発措置法について(笹原特別地域振興官からレクチャー)
- 【川崎市役所(市民文化局コミュニティ推進部)】
- ・川崎市自治基本条例制定後の取組や課題について



川崎市役所



国土交通省 国土政策局

産業建設委員会

◎参加者

橋口和仁 / 奥輝人 / 師玉敏代 / 林山克巳 / 伊東隆吉 / 与勝広 / 津畑誠 / 渡雅之

◎調査日程

5/22 ~ 5/25

◎調査場所と調査事項

- 【高知県高知市】
- ・クルーズ船誘致・インバウンド対策について
- 【福岡県福岡市】
- ・キャッシュレス化の推進について



高知県高知市



福岡県福岡市

各委員会の報告書は奄美市ホームページに今後、掲載予定です。是非ご覧ください。



第2回定例会の議案

議案等番号	件名	議決結果	付託委員会
報告第1号	専決処分の承認を求めることについて (専決第1号 奄美市税条例等の一部を改正する条例の制定について)	承認	本会議
報告第2号	専決処分の承認を求めることについて (専決第2号 奄美市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認	本会議
報告第3号	専決処分の承認を求めることについて (専決第3号 奄美市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について)	承認	本会議
報告第4号	専決処分の承認を求めることについて (専決第4号 令和元年度奄美市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について)	承認	本会議
議案第57号	令和元年度奄美市一般会計補正予算(第1号)について	原案可決	全委員会
議案第58号	消費税率及び地方消費税率の引上げに伴う関係条例の整備等に関する条例の制定について	原案可決	全委員会
議案第59号	奄美市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	総務企画
議案第60号	奄美市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	文教厚生
議案第61号	奄美市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	文教厚生
議案第62号	奄美市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	文教厚生
議案第63号	奄美市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	産業建設
議案第64号	奄美市道路線の認定について	原案可決	産業建設
議案第65号	財産の取得について	原案可決	総務企画
議案第66号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について	原案可決	総務企画
議案第67号	過疎地域自立促進計画の変更について	原案可決	総務企画
発議第4号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元、複式学級解消をはかるための、2020年度政府予算に係る意見書の提出について	原案可決	本会議
発議第5号	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について	原案可決	本会議
発議第6号	職員の綱紀粛正及び服務規律遵守を求める決議	原案可決	本会議

請願書や陳情書が 提出できます。



市政などに対して意見や要望があるときは、市議会に請願書や陳情書等を提出することができます。請願書を提出するときは議員の紹介を必要としますが、陳情書の場合は必要ありません。提出期限がございますので、ホームページをご覧くださいか議会事務局までお問い合わせ下さい。

請願・陳情の状況

受理番号	件名	提出者	結果	所管委員会
請願第1号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元、複式学級解消をはかるための、2020年度政府予算に係る意見書採択の要請について	鹿児島県教職員組合 奄美地区支部奄美地区協 議長 高 幸広	採択	文教厚生
陳情第5号	「奄美駐屯地の現状と今後の動向」について住民説明会を求める陳情	戦争のための自衛隊配備に反対する奄美ネット 代表 城村 典文	不採択	総務企画

○ 前定例会からの継続審査

受理番号	件名	提出者	結果	所管委員会
陳情第2号	全国一律最低賃金制度の実現を求める陳情	奄美地区労働組合総連合 川上 真理	継続審査	産業建設

賛否が分かれた案件

第2回定例会で、賛否が分かれた案件を議員ごとに掲載しています。(○は賛成・●は反対)

議案番号・件名	議員名(議席番号順)																	【○賛成数】	【●反対数】							
	橋口耕太郎	栄ヤスエ	津畑誠	師玉敏代	松山さおり	林山克巳	与勝広	大迫勝史	渡雅之	平川久嘉	元野景一	川口幸義	竹山耕平	安田壮平	西公郎	関誠之	三島照			崎田信正	戸内恭次	奥輝人	伊東隆吉	多田義一	橋口和仁	里秀和
陳情第5号 「奄美駐屯地の現状と今後の動向」について住民説明会を求める陳情	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●	●	●	●	●	4	19

◎ 師玉敏代議員は議長職のため表決権はありません。

議会録画配信を視聴しませんか？

奄美市議会では、市民の方々に対し議会の内容を知ってもらうため、定例会の録画配信をYouTube(ユーチューブ)にて行っております。本会議や一般質問の様子が動画にて視聴できますので、是非ご覧ください。

●奄美市ホームページから視聴する場合

(<http://www.city.amami.lg.jp>)

ホーム>市政情報>奄美市議会>議会録画配信

●YouTube(ユーチューブ)から直接視聴する場合

(<https://www.youtube.com>)

ホーム画面の検索窓にて「奄美市議会」と入力





議員1人当たり月額2万 2,500 円 年間27万円を上限に交付
全体の交付申請額 648 万円のうち 493 万円（76%）を活用しました

政務活動費とは、奄美市議会議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として交付されるものです。年度初めに1年分を会派又は議員に交付し、年度終わりに年間の収支報告などを議長に提出しています。なお、支出額が年間計27万円に達しない場合、残額は市へ返還されます。

項目	〈支出額の使途〉								支出額 合計	政務活動 費の 支出額	市への 返還金
	調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	要請 陳情 活動費	資料 作成費	資料 購入費	事務所 費			
共産党 三島 照 崎田 信正			170,640		29,850		50,962	324,540	575,992	540,000	0
橋口 耕太郎	72,500					7,408	3,000		82,908	82,908	187,092
栄 ヤスエ	113,180	33,224				30,669	59,712		236,785	236,785	33,215
津畑 誠	62,998						69,165		132,163	132,163	137,837
師玉 敏代	94,534	99,800				13,812	43,560		251,706	251,706	18,294
松山 さおり	54,320						44,197		98,517	98,517	171,483
林山 克巳	226,476	26,300					37,116		289,892	270,000	0
与 勝広	72,800					195,318			268,118	268,118	1,882
大迫 勝史	71,970					27,108			99,078	99,078	170,922
渡 雅之						5,904	45,732		51,636	51,636	218,364
平川 久嘉	67,800	41,260				46,301	70,887		226,248	226,248	43,752
元野 景一	253,035						10,197		263,232	263,232	6,768
川口 幸義	269,955						1,274		271,229	270,000	0
竹山 耕平	152,900						48,234		201,134	201,134	68,866
安田 壮平	28,730		202,040				48,000		278,770	270,000	0
西 公郎	296,590								296,590	270,000	0
関 誠之		70,370	148,800	5,000		46,370	53,727		324,267	270,000	0
戸内 恭次	39,630						105,420		145,050	145,050	124,950
奥 輝人	149,674					125,000			274,674	270,000	0
伊東 隆吉	240,305	15,000					48,133		303,438	270,000	0
多田 義一	173,571					96,984			270,555	270,000	0
橋口 和仁							39,739		39,739	39,739	230,261
里 秀和	37,330	35,200					61,260		133,790	133,790	136,210
総計	2,478,298	321,154	521,480	5,000	29,850	594,874	840,315	324,540	5,115,511	4,930,104	1,549,896
構成比	48.4%	6.3%	10.2%	0.1%	0.6%	11.6%	16.4%	6.3%	100.0%	77.5%	22.5%

詳細については閲覧可能です

領収書や収支報告書などは議会事務局に保管されています。
これらの資料の閲覧を希望される方は、議会事務局までお越しください。

第13回議会報告会

奄美市議会では、開かれた議会をめざして市民の皆さまに議会の活動状況をお知らせし、皆さまからのご意見を市政に反映させるために議会報告会を実施しています。皆様からの貴重なご意見は、今後の議会報告会のあり方や議会運営の参考とさせていただきます。第13回議会報告会は、6月5日に市内4か所で開催されました。

名瀬会場

奄美市役所

担当議員

松山さおり・里秀和・津畑誠
伊東隆吉・西公郎・三島照



参加者数 **5** 名

浜里団地集会所

担当議員

崎田信正・戸内恭次・林山克巳
橋口和仁・川口幸義・関誠之



参加者数 **10** 名

住用会場

山間集会場

担当議員

橋口耕太郎・栄ヤスエ・与勝広
渡雅之・竹山耕平・多田義一



参加者数 **29** 名

笠利会場

佐仁保健福祉館

担当議員

平川久嘉・安田壮平・師玉敏代
奥輝人・大迫勝史・元野景一



参加者数 **31** 名



行政当局からの回答

市民の皆様からいただいたご質問やご意見について
行政当局からの回答をご紹介します。

Q 1 佐仁集落の八月踊りの際、一晩で200名の人に来る。トイレが足りずに困っている。夕日がきれいな海岸の近くやのり張り場跡地にトイレを設置して欲しい。

A. 佐仁地区の施設整備については、これまでに市としても検討し、県事業等を活用した整備の要望を行っていましたが、実現に至らなかった経緯がございます。
引き続き、要望ご質問の現状等を把握するとともに、関係機関と協議しながら問題解決に向けて検討していきたいと考えています。



Q 2 山間集落の集落内が大雨が降るたびに冠水する。市道をかさ上げではなく、排水をして欲しい。

A. 現在、住用町内における冠水対策としては順次対応しているところではあります。山間集落内の冠水対策はまだ十分対応できていないのが現状です。今回要望が上がっている市道の調査を行い緊急性も含めて協議を行い今後の対応を検討していきたいと考えておりますので、ご理解頂きますようお願いいたします。



Q 3 小宿地区の区画整理について、通学路において危険がある。安全を確保するため、整備は必要と思うが今後、事業の着手が図られないのか。

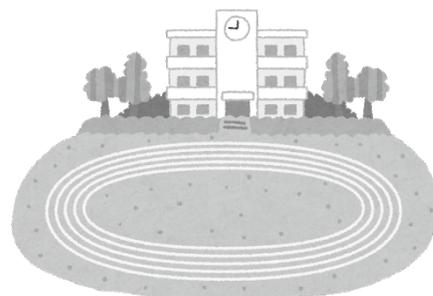
A. 小宿地区への区画整理事業の導入については、過去に事業実施に向け取り組みましたが、関係権利者の合意形成が整わず断念した経緯がございます。

現在、地域住民において意見交換を行っていると同っていますが、事業への賛成の意見や慎重な意見など、様々なご意見が出ているようでございます。

区画整理事業は、地域の方々による十分な話し合いの中で、合意形成が図られた際に実施すべき事業であろうと考えておりますので、地域の代表の方々とも連携を密にし、情報交換を行っていきたくと考えております。

Q 4 金久中学校の校庭の水はけが悪いので、改善して欲しい。

A. 令和元年度から令和2年度にかけて、校庭の排水設備及びフェンス等の老朽化に伴う改修工事を予定しております。現在、設計業務を行っており、体育祭終了後に改修工事を実施してまいりますので、今しばらくお待ちいただければと思います。



その他会場で出されたご質問や、ご意見及びアンケート結果については、
奄美市議会ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。





議会報告会当日のアンケートから

Q 1 回答者の男女比・年齢層

回答率

77.3%

男女比

男性： 37人
女性： 14人
無回答： 7人

年齢層

20代： 0人
30代： 2人
40代： 5人
50代： 14人
60代： 16人
70代： 13人
80代以上： 6人
無回答： 2人

Q 2 知りたい情報は何ですか。

- ・市の重要な事業についての説明
- ・議員の考え
- ・どんな結果を生み出したか
- ・地元で問題視されている事項に対する対応

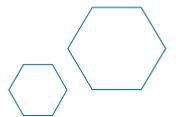
Q 2 議会に望むことは何ですか。

- ・一般市民の意見をより反映した議会
- ・市民の立場にたった議員活動
- ・所管事務調査において先例地の良かった点については、奄美市でも実現できるように努力してほしい

Q 3 議会報告会に参加した感想を教えてください。

- ・議員の方々の思い、市の状況、地域の方の思いがよく分かり勉強になりました。
- ・住民の参加が非常に少なかったのが残念である。
- ・多くの時間を質疑や要望、意見を聞くことを主にしたところがよかった。

皆さまから貴重なご意見やご要望をいただきました。今後の議員活動の中で有意義に活用させていただきます。議会報告会へ参加していただきありがとうございました。



奄美群島市町村議会議員大会

第62回奄美群島市町村議会議員大会が5月15日、龍郷町りゅうゆう館で開催され、12市町村の議会議員や市町村長が出席しました。

奄美群島振興交付金を活用した産業振興、人材育成施策の拡充、雇用の場の確保等を図るとともに、地方創生による地域の活性化に向けた取り組みを地域住民・行政と一体になり推進していくと宣言しました。

また、各地区から提出された6議案の採択と、奄美群島振興交付金の充実・拡充など17項目の決議を可決しました。

(提案理由：橋口和仁産業建設委員長 / 決議：師玉敏代議長)



	議案(提出者)
1	主要地方道名瀬竜郷線の秋名～大熊バイパスの早期着工について(龍郷町・喜界町)
2	奄美群島における水産業振興の強化について(奄美市)
3	国道58号(奄美市住用町役勝～網野子トンネル起点間、勝浦～阿木名間)の改良促進について(大和村・宇検村・瀬戸内町)
4	旧亀徳港岸壁の10万トン級バースへの延伸改修について(徳之島町・天城町・伊仙町)
5	さとうきびハーベスタ利用助成金の創設について(和泊町・知名町・与論町)
8	路面電車ルート of 鹿児島新港までの延伸について(議長会)

議会の動き

《5月》

- 8日 議会運営委員会
議会だより編集委員会
- 14日 議会活性化検討委員会
- 15日 奄美群島市町村議員大会（龍郷町）
- 21日 文教厚生委員会視察（～24日）
- 22日 総務企画委員会視察（～25日）
産業建設委員会視察（～25日）
- 27日 県市議会議長会定期総会（西之表市）
- 29日 かごしま国体実行委員会総会（鹿児島市）
- 30日 九州市議会議長会理事会・定期総会（福岡市）

《6月》

- 4日 政策立案推進会議
- 5日 議会報告会
- 10日 議会運営委員会
議会活性化検討委員会
県市議会議長会臨時総会（東京都）
国会議員との意見交換会（ 〃 ）
- 11日 全国市議会議長会定期総会（ 〃 ）
- 12日 市議会議員共済会代議員会（ 〃 ）
- 13日 全国過疎地域自立促進連盟理事会（ 〃 ）
- 18日 議会開会／全員協議会
- 19日～21日・24日 一般質問
- 25日 本会議
- 26日 文教厚生委員会
- 27日 産業建設委員会
- 28日 総務企画委員会

《7月》

- 4日 議会運営委員会
- 5日 最終本会議／全員協議会
議会活性化検討委員会／会派代表者会
- 11日 全国ハンセン病療養所所在市町連絡協議会総会
- 23日 政策立案推進会議
- 26日 政策立案推進会議
- 29日 奄振予算中央要請活動（～30日）

第3回定例会の予定

9 September 2019						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3 開会	4 一般質問	5	6	7
8	9 一般質問	10 本会議	11 常任委員会	12	13	14
15	16	17	18	19	20 本会議	21
22	23	24 決算委員会	25	26	27	28
29	30	1	2	3	4	5

10 October 2019						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
29	30	1	2	3	4	5
6	7 最終本会議	8	9	10	11	12

議会をご覧になりませんか？

「傍聴」

議会は傍聴できます。
（事前連絡は不要です）
奄美市役所名瀬庁舎8階
にお越しください。

「議会中継」

議会の様子をインターネット
で生中継しています。
是非ご覧ください。

奄美市議会 議会中継 

編集あとがき

5月1日に皇太子殿下が御即位され、その日以降、新しい元号「令和」が用いられることとなりました。この「令和」には、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ、という意味が込められております。まさに、島人が先人たちから受け継いだ「自然・歴史・文化」や、島人の温かさの中で培われた「結い」という助け合い、協力し合う相互扶助の精神と重なる一面もあり、先人への感謝の念に堪えません。

新元号に変わり、初めての議会、令和元年第2回定例会が6月18日に開会しました。本議会の一般質問では、多くの市民が傍聴にいられ、心地よい緊張感の中、新鮮な気持ちで議論することが出来ました。今振り返ると、初当選後、初めての一般質問の冒頭で、「市民の皆様方の代表として、市民の皆様方の貴重な税金から報酬を得ていることに責任の重大さを感じ、身の引き締まる思いであります。市民の皆様方の感謝と御恩を忘れずに、奄美市を活性化し、市民の皆様の生活を豊かにしたい」と今の初心を忘れず、議員活動に全身全霊努めてまいり所存であります。皆様方のご指導ご鞭撻、どうぞよろしくお願い申し上げます。」といった事を鮮明に覚えております。

これからも初心を忘れず、奄美市の活性化、市民の皆様方の福祉の向上のために精一杯務めさせていただきます。

（津畑 誠）

市議会だより編集委員会

〈委員長〉 林山 克巳
〈副委員長〉 松山 さおり
〈委員〉 元野 景一
 崎田 信正
 関 誠之
 大迫 勝史
 津畑 誠

